

ISSN 1340-7368

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部機関誌

# 北海道の雪氷

*Annual Report on Snow and Ice Studies in Hokkaido*

第40号



2021年9月

発行 公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部

## 目 次

巻頭言	-----1
2021 年度日本雪氷学会北海道支部研究発表会発表論文	-----5
公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 2020 年度事業報告	-----65
公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 2021 年度事業計画	-----69
公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 2020 年度収支報告	-----71
公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 2021 年度予算	-----72
公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 2021 年度役員名簿	-----73
公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 支部規程施行内規	-----74

## 表 紙

画： 斎藤新一郎

題字：福沢卓也

### (表紙解説) 冬の星座——おおいぬ座とこいぬ座

一般社団法人北海道開発技術センター  
斎藤新一郎

冬になると、夜空の星々が冴えてくる。西から東へ、すばる（プレヤデス星団）～牡牛座（アルディバラン）～オリオン座（ペテルギウス）～大犬座（シリウス）～子犬座（プロキオン）が展開する。真冬に、ペテルギウス～シリウス～プロキオンを結ぶと、冬の大三角形となる。やがて、東に獅子座（レグルス）が現われると、春に近づく。

ただし、少雪年の冬の、縛れる宵なら、震えても眺めていただけるが、豪雪・多雪年の星の見えない宵では、明朝の除雪を思うと、それどころではない。最近では、2011～12年の冬と、2020～21年の冬が、豪雪であって、わが終の棲み処では、積雪深が200cmを超えた。

